

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和2年度分）

施設	名称	出流ふれあいの森
	所在地	栃木市出流町417
	施設内容	森林公園の管理
指定管理者	名称	みかも森林組合
	所在地	佐野市戸室町685-1
	主な業務内容	組合員の為の林業指導、支援等

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値
	アンケート数		100件	12件
	利用者意見反映数		3件	1件
	利用案内掲示数		2か所	2か所
	利用者満足率		80%	100%
	業務改善数		4件	2件

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20

指定管理者コメント	<p>①森林の持つ多目的機能により、森林の空間を最大限利用することで、公園の維持や保全に当たっています。その目的については雇用時に説明しています。</p> <p>②市民、他県民、減免対象者の利用も平等に対応しています。</p> <p>③アンケートの結果にありました、窓ガラスの埃等の職員間で対応できるものは、ただちに対応しています。また、新型コロナウイルスの影響によって客足が減少し手が空いた時には、樹木の剪定や側溝の清掃等を行い緑地管理の経費の削減に努めることができました。一方で、一定数の意見が見られた布団にシーツやカバーが欲しいといったものについては現在検討中です。栃木市へは随時報告しています。アンケートは、数が伸び悩んでいるため、受付時にアンケートの協力をお願いするなどし、計画値の達成に努めます。</p> <p>④賃金支払日（月末）今月の反省点の確認、翌月の課題を提供し職員教育を実施しています。</p>
-----------	--

施設所管課コメント	<p>【評価要素】①：施設の設置目的や特性については、従業員教育を通じて理解の促進が図られている。②：施設予約は電話受付にて行っており、利用承認・使用料の決定は平等に行われている。③：管理棟にアンケート回収箱を設置しており、比較的容易に対応できるものについては対応し、予算等の措置を伴うものについては適宜農林整備課と協議を行っている。④：令和2年度において大きな苦情はない。</p> <p>【管理状況評価指標】令和2年度におけるアンケート回答数は12件と計画値を下回るものであったが、満足率（「大変良かった」又は「良かった」）は100%と、一定の評価を得ている。今後は、アンケート回収数の向上に努められたい。新型コロナウイルスの影響による利用者減等を受け、樹木剪定・側溝清掃等の業務改善に取り組んだことは評価できる。</p>
-----------	--

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	利用者数（入込者数）			18,000人	15,635人		
	広報紙発行数（本所）			4,000部	2,100部		
	新規事業数			1事業	1事業		
	地域との協働事業数			2回	2回		
	協働等事業参加者数			延べ10人	延べ10人		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①例年であれば家族連れの利用客で賑わっていた大型連休の時期の、国の緊急事態宣言発令に伴う施設の閉鎖（4月16日から5月20日まで）の影響が大きく、また年度を通して新型コロナウイルスの影響が続いていたため昨年より利用者数が伸び悩みました。</p> <p>②本所発行のみかも便りへの掲載やホームページのリニューアルに伴うPR活動、情報発信等を行い広報活動による利用者の増加に努めました。</p> <p>③昨年度同様7、8月の間、休まず営業し、コロナ禍である中7月、8月の売上合計額が昨年を上回る数字を計上することができました。</p> <p>④地元観光協会との連携により、観光会主催にイベントに従業員を派遣し、会場の場所の提供もしています。また緑地管理、宿直と地元からの雇用で対応してきましたが、高齢化により困難を極めている状態です。</p>						
施設所管課コメント	<p>【評価要素】①：コロナウイルスの影響により収入支出ともに対計画・対前年度減少となったが、全体としては健全な管理運営といえる。②：組合広報誌への記事掲載及び森林組合のホームページ内のページ開設により、施設の周知が図られている。③キャンプ場及びバーベキュー広場の利用可能期間（4月～それぞれ10月、11月）の延長は困難であるが、7月、8月の繁忙期を休まず開館することで、昨今のキャンプブームによる新規利用者を取り込んでいる。④1月の寒晒そば奉納イベントの際に、新そばを食堂（やまぶき）でふるまうほか、地元観光会への参画など、地域との連携が高く評価できる。また、緑地管理及び宿直については、可能な限り地元での雇用に努めるとともに、地域との連携をさらに強化されたい。</p> <p>【管理状況評価指標】森林組合発行の広報誌におけるふれあいの森に関する記事掲載は、インターネットによる周知に紙媒体を含めた多角的な広告が今後は有効性を増してくると考えられるので評価できる。</p> <p>新規事業としては、令和3年1月に栃木市を含めて実施したグランピングの検討会議が計上されている。昨今アウトドアに対するユーザーの嗜好も多様化しており、このような検討は積極的に行っていく必要がある。</p> <p>そば打ち体験教室については、対前年度で減少となった（7回→3回）。コロナ禍が叫ばれる中、開催できる機会自体が貴重といえるので、参加者による口コミやSNSを通じて施設の魅力が発信されるよう、教室の内容の充実にも努められたい。</p>						

評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	経費削減額			100,000円	3,303,407円		
	経費削減率			5%	18.4%		
	見積合せ実施数			3件	0件		
	施設修繕数			5件	2件		
	備品等更新数			2件	1件		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	I	1.0	15	II	0.8	12
指定管理者コメント	<p>①利用料金は予約時に説明し、受付時に徴収しています。専用通帳で管理しています。</p> <p>②平日と土、日のシフト制を採用し、G.Wやお盆休みには本所から応援で対応しており、それに伴うサービスの質の低下は無いと思います。</p> <p>③同一業者と長く委託している問題もありますが、それによる委託先の業者の長年の目や経験があり、設備の異常の早期発見が期待できるといった面もあることから、複数業者からの見積合わせを行いにくい状況であり、今後の検討課題です。</p> <p>一方で、新型コロナウイルスの影響によって客足が減少し手が空いた時には、樹木の剪定や側溝の清掃等を行い緑地管理の経費の削減に努めることができました。</p> <p>④建物の補修は随時、可能な限り交換補修を実施しています。</p>						
施設所管課コメント	<p>【評価要素】①：利用料金は、受付時に現金で徴収し、その後、指定管理料及び食堂売上等の他の収入金と併せて指定管理用口座に預入し、それぞれ収入金の整理票を用いて管理している。</p> <p>②：緑地管理経費について、各年度の状況に応じ、直営（森林組合林業担当職員による作業）と外部事業者への業務委託とを使い分け、費用対効果の向上を図っている。③：隔地であることから、業務を発注する際に競合可能な事業者は限定される。④：キャンプ場等利用者に対し、受付時にゴミの分別に関するチラシを交付し、環境への配慮が認められる。また、施設内のごみ集積場も適切に管理されている。</p> <p>【管理状況評価指標】支出総額3,303,407円の減は、新型コロナウイルスの影響による利用者減に伴うものが多くを占めるが、緑地管理に係る委託／直営の選択等、コスト圧縮の取組が認められる。なお、施設の維持補修については、適切に対応できている。</p> <p>経理方法に関しては評価要素①のとおりであり、遺漏なく計上されている。また、決算調製において収入金額を消費税込み金額表示するにあたり、端数の扱いについて改善が認められる。</p> <p>保守点検等の複数年委託については、複数年契約とすることによる委託費の圧縮幅を見極めた上で、できる限り取り組んでもらいたい。</p>						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか				
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか				
	③	職員の福利厚生は充実しているか				
	④	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか				
	⑤	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	人員配置数			3人	3人	
	研修会開催数			2回	0回	
	研修会参加者数			10人	0人	
	勤務時間数(1人当り)			40時間/週	37.5時間/週	
	経営収支比率(令和元年度決算値)			100%	96.83%	
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	II	0.8
指定管理者コメント	<p>①極力地元からの職員での対応を心掛けておりますが、唯一の地元職員であった総括責任者も地元から離れてしまったため、遠方からの通勤でよりコスト高になっています。</p> <p>②月末の会議を実施し、研修として他の指定管理者施設へ派遣し、相互研修を実施しています。しかし、食品衛生講習等の講習会は新型コロナウイルスの影響により、中止となり参加することができませんでした。</p> <p>③就業規則の改正による、就業時間や賃金単価、有給休暇等の見直しを現場の要望を取り入れつつ実施。3年度から新たな就業規則が適応されます。</p> <p>④各種税金、社会保険は完納です。</p> <p>⑤自然災害に加え新型コロナウイルスの世界的な流行に見舞われ、以前厳しい経営状況ですが、別紙の数字の通りです。</p>					
施設所管課コメント	<p>【評価要素】①:常勤の総括責任者1名及び4名のパート職員の計5名を雇用し、来場者の多い週末には5名、平日は3名を配置し、繁忙期にはみかも森林組合のその他の職員の応援により補充。②:OJTを基本としたうえで、毎月末の事務打合せ時に情報・認識の共有を図っている。③:みかも森林組合の産業医による健康相談等を実施。④:適切に納入されている。⑤:経常収支比率96.83%(令和元年度決算)。</p> <p>【管理状況評価指標】新型コロナウイルスの影響により、食品衛生講習等の講習会が開催されず参加できなかった点についてはやむを得ないとするが、これら講習会は間断なく受講することが適切な管理業務上必要なため、代替の講習会の受講を含め研修方法については検討されたい。</p> <p>令和元年度における経常収支比率は近年はじめて100%を下回った。これは、台風19号による森林組合の事業収支の悪化によるものと考えられるが、令和2年度以降においても国内林業界全体の置かれている状況は厳しく、今後、指導・販売・森林整備による増収は困難を伴う。そこで、指定管理事業について経費の削減を図るとともに、新規利用者の獲得のための取組みを実施し、みかも森林組合全体の増益を図られたい。</p>					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	安全定期点検実施回数		2回/年	3回/年			
	事故発生件数		0件	0件			
	安全講習会等参加者数		1人	1人			
	訓練実施回数		2回	2回			
	訓練参加者数		10人	延べ10人			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	I	1.0	20
指定管理者コメント	<p>①昨年度同様に施設の巡回は、毎日目視で実施しています。また遊具の点検は上半期中心に年3回実施し、事故の発生を防いでいます。</p> <p>②本所の組織体系に一部変更があったため、緊急連絡網を新たに作成し、管理棟への掲載や従業員への周知の徹底を行いました。</p> <p>③年2回実施しています。</p> <p>④宿泊者名簿は金庫で保管し、個人情報の管理に努めています。</p>						
施設所管課コメント	<p>【評価要素】①：施設の老朽化に伴い、安全対策がより一層重要となってくるが、日常安全点検（遊具のがたつき・倒木の有無・火の始末等）に加え、ローラーすべり台等遊具については年3回の定期点検（業務委託）により、適切な対策がなされている。②：危機発生時における組織体系は確立されている。③：年2回実施。④：利用者の個人情報は、主に宿泊者名簿に記載され、金庫にて保管・管理されている。</p> <p>【管理状況評価指標】適切に対応されていると認められる。</p>						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	20	20	
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	20	16	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	12	
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	20	16	
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	20	20	
評価点合計	100	95	84	
総合評価		A	A	

第3次評価（選定委員会評価）	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3ヵ年の情報を記入してください。

決算年次	H30年3月	H31年3月	R2年3月
資産総額	470,280,804	440,557,860	427,854,348
売上高	332,698,632	321,774,329	283,950,643
経常利益	869,491	3,720,921	△ 9,695,959
当期利益	359,491	2,993,558	△ 9,995,959
経常収支比率	100.26%	100.17%	96.83%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	30年3月	H31年3月	R2年3月
経常費用	333,204,836	318,515,584	298,613,041
経常収益	334,064,327	322,236,505	289,148,302
経常収支比率	100.26%	101.17%	96.83%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

林業団体を取り巻く状況は、木材市況の低迷、林業労働者の減少、高齢化により、当組合の経営も厳しいものがあります。しかしながら県南地区唯一の林業団体として、広大な面積の森林を守り、各種補助事業を導入し組合員への利益還元に努めています。平成20年度から黒字経営を継続しています。